



C コマンド

この章では、C で始まる Cisco NX-OS ユニキャスト ルーティング情報ベース (RIB) コマンドと転送情報ベース (FIB) のコマンドを示します。

clear forwarding route

フォワーディング情報を消去するには、**clear forwarding route** コマンドを使用します。

```
clear forwarding {ip | ipv4 | ipv6} route [* | prefix] [vrf vrf-name]
```

構文の説明	
ip	Ipv4 ルートを消去します。
ipv4	Ipv4 ルートを消去します。
ipv6	Ipv6 ルートを消去します。
*	(任意) すべてのルートを消去します。
prefix	(任意) IPv4 または IPv6 プレフィックス。IPv4 の形式は、 <code>x.x.x.x/length</code> です。IPv6 の形式は、 <code>A:B:C:D/length</code> です。
vrf vrf-name	(任意) 特定の Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスを指定します。VRF 名には最大 32 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されます。

コマンドデフォルト なし

コマンドモード 任意のコマンドモード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドにライセンスは必要ありません。

例 次に、FIB からルートをクリアする例を示します。

```
switch# clear forwarding ip 10.0.0.1/8
```

clear forwarding inconsistency

FIB のレイヤ 3 不一致チェッカーを消去するには、**test forwarding inconsistency** コマンドを使用します。

```
clear forwarding inconsistency[ip | ipv4 | ipv6] [unicast] [vrf vrf-name] [module {slot | all}]
```

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

ip	(任意) IPv4 ルートの不一致チェックを指定します。
ipv4	(任意) IPv4 ルートの不一致チェックを指定します。
ipv6	(任意) IPv6 ルートの不一致チェックを指定します。
unicast	(任意) ユニキャスト ルートの不一致チェックを指定します。
module	(任意) 1 つまたは複数のモジュールの不一致チェックを指定します。
<i>slot</i>	モジュール番号。範囲はプラットフォームに依存します。
all	(任意) すべてのモジュールの不一致チェックを指定します。
vrf vrf-name	(任意) 特定の VPN Routing and Forwarding (VRF; VPN ルーティングおよび転送) インスタンスまたはすべての VRF インスタンスを指定します。VRF 名には最大 32 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されます。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

例

次に、すべてのモジュールのレイヤ 3 不一致チェッカーを消去する例を示します。

```
switch# clear forwarding inconsistency module all
```

関連コマンド

コマンド	説明
show forwarding inconsistency	FIB 不一致に関する情報を表示します。
test forwarding inconsistency	転送不一致チェッカーをトリガーします。

clear ip adjacency statistics

隣接関係統計情報を消去するには、**clear ip adjacency statistics** コマンドを使用します。

clear ip adjacency statistics

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

例

次に、隣接関係統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip adjacency statistics
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip adjacency	隣接関係情報を表示します。

clear ip route

ユニキャスト ルーティング情報ベース (RIB) から個々のルートをクリアするには、**clear ip route** コマンドを使用します。

```
clear ip route [* | addr | prefix] [vrf vrf-name]
```

構文の説明	
*	(任意) すべてのルートを消去します。
addr	(任意) このルートを消去します。形式は x.x.x.x です。
prefix	(任意) このプレフィックスを消去します。形式は x.x.x.x/length です。
vrf vrf-name	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) コンテキスト名を指定します。名前には最大 32 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されます。

コマンドデフォルト なし

コマンドモード 任意のコマンドモード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン **clear ip route** コマンドを使用し、ルートテーブルから個々のルートを消去します。



注意

* キーワードを使用すると、ルーティングが著しく妨害されます。

例 次に、個々のルートをクリアする例を示します。

```
switch(config)# clear ip route 192.0.2.1
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show ip route	ルートテーブル内のエントリを表示します。

clear ipv6 adjacency statistics

隣接関係統計情報を消去するには、**clear ipv6 adjacency statistics** コマンドを使用します。

clear ipv6 adjacency statistics

構文の説明 このコマンドには、キーワードと引数はありません。

コマンドデフォルト なし

コマンドモード 任意のコマンドモード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.2(1)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドにライセンスは必要ありません。

例 次に、隣接関係統計情報を消去する例を示します。

```
switch# clear ipv6 adjacency statistics
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show ipv6 adjacency	隣接関係情報を表示します。

clear ipv6 route

ユニキャスト RIB から個々のルートを消去するには、**clear ipv6 route** コマンドを使用します。

```
clear ipv6 route [* | addr | prefix] [vrf vrf-name]
```

構文の説明

*	(任意) すべてのルートを消去します。
addr	(任意) このルートを消去します。フォーマットは、A:B::C:D です。
prefix	(任意) このプレフィックスを消去します。形式は A:B::C:D/length です。
vrf vrf-name	(任意) Virtual Router Context (VRF) 名を指定します。名前には最大 63 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されます。

デフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

clear ipv6 route コマンドは、ルートテーブルから個々のルートを消去するために使用します。



(注)

* キーワードを使用すると、ルーティングが著しく妨害されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

例

次に、個々のルートを消去する例を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 route 2001:0DB8::/8
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ipv6 route	ルートテーブル内のエントリを表示します。

clear sockets statistics

ソケット統計情報を消去するには、**clear sockets statistics** コマンドを使用します。

clear sockets statistics [**all** | **raw** | **raw6** | **tcp** | **tcp6** | **udp** | **udp6**]

構文の説明

all	(任意) すべてのソケット統計情報を消去します。
raw	(任意) 未加工 IPv4 プロトコルのソケット情報を消去します。
raw6	(任意) 未加工 IPv6 プロトコルのソケット情報を消去します。
tcp	(任意) TCP IPv4 プロトコルのソケット情報を消去します。
tcp6	(任意) TCP IPv6 プロトコルのソケット情報を消去します。
udp	(任意) UDP IPv4 プロトコルのソケット情報を消去します。
udp6	(任意) UDP IPv6 プロトコルのソケット情報を消去します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

ライセンスが必要です。

例

次に、TCP ソケット統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear sockets statistics tcp
```

関連コマンド

コマンド	説明
show sockets client	ソケットクライアント情報を表示します。
show sockets connection	ソケット接続に関する情報を表示します。
show sockets statistics	ソケット統計情報を表示します。